

豊田工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	電気英語基礎 I				
科目基礎情報								
科目番号	72341	科目区分	専門 / 必履修、選択					
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1					
開設学科	電気・電子システム工学科	対象学年	2					
開設期	通年	週時間数	1					
教科書/教材	「めざせ100万語! 読書記録手帳」SSS英語学習法研究会 ISBN978-4902091267、「Macmillan Readers Beginner(MMR2)他、英文多読用図書(図書館蔵書)」/(リスニング教材)「速読速聴・英単語 Basic2400」(増進会出版社) ISBN978-4862900074、「フーリエの冒險 第5章微分、英語版」ISBN978-4906519118							
担当教員	西澤 一							
到達目標								
(ア) 担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる。 (イ) 基本語300~400語水準(YL1.2)の英文を、連続して30分以上読み続けることができる。 (ウ) 基本語300~400語水準(YL1.2)の英文を、毎分100語以上で読み、概要を把握することができる。 (エ) 繼続的な学習により、課外学習も含めて、延べ10万語以上の英文を読んでいる。 (オ) 每分100語程度で、断続的に読み上げられる基礎語彙からなる英文を聞き取り、4割程度を書き取ることができる。 (カ) TOEIC330点程度の英語コミュニケーション能力を有する。								
ルーブリック								
評価項目(ア)	理想的な到達レベルの目安 自ら、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる。	標準的な到達レベルの目安 担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる。	未到達レベルの目安 担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができない。					
評価項目(ウ)	基本語300~400語水準(YL1.2)の英文を、毎分100語以上で連続して30分以上読み続けることができる。また、その内容を詳しく把握することができる。	基本語300~400語水準(YL1.2)の英文を、毎分100語以上で連続して30分以上読み続けることができる。また、その概要を把握することができる。	基本語300~400語水準(YL1.2)の英文を、毎分100語以上で30分以上読むことができない。または、その概要を把握することができない。					
評価項目(エ)	継続的な学習により、課外学習も含めて、延べ22万語以上の英文を読んでいる。	継続的な学習により、課外学習も含めて、延べ10万語以上の英文を読んでいる。	課外学習も含めた英文読書量が、延べ10万語に達しない。					
学科の到達目標項目との関係								
本校教育目標④ コミュニケーション能力								
教育方法等								
概要	技術者に必要とされる基本的な英語コミュニケーション能力の習得には、継続的、体系的かつ自律的な学習が必要である。本講では、受講生が「英語講読 I」で入門した英文多読を通年継続し、授業内外における読書を通じて、受講生自ら英語コミュニケーション能力の向上を実感することを目指す。多読ではやさしい英文を大量に読むことにより、日本語を介さない直接的な英文理解をめざす。英文和訳を避け(從って辞書は使用しない)、分からぬところはとばし、英文読書を楽しむ。また、リスニング演習(ディクテーション)を併用し、多読との相乗効果によるリスニング能力の向上を目指す。							
授業の進め方・方法								
注意点	小テスト評価は、ディクテーション(10%)、リーディング(30%)により行う。課題評価は、読書記録(10%、2020年3月~2021年2月の累積)により行う。							
選択必修の種別・旧カリ科目名								
授業計画								
	週	授業内容	週ごとの到達目標					
前期	1stQ	1週 英語コミュニケーション・スキルを身につけるための学習法の解説	日本語を介さずに英文を理解する、多読の読み方を認識する					
		2週 英語コミュニケーション・スキルを身につけるための学習法の解説	日本語を介さずに英文を理解する、多読の読み方を認識する					
		3週 リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる					
		4週 リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる					
		5週 リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる					
		6週 学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる					
		7週 リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる					
		8週 リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる					
後期	2ndQ	9週 リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる					
		10週 リスニング演習(ディクテーション):	毎分100語程度で、断続的に読み上げられる基礎語彙からなる英文を聞き取り、4割程度を書き取ることができる					
		11週 学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる					
		12週 リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる					
		13週 リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる					
		14週 リーディング教材を用いた読解演習:	YL1.2程度のやさしい英文を読み、その概要を日本語で説明できる					

		15週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2程度のやさしい英文を読み、その概要を日本語で説明できる
		16週		
後期	3rdQ	1週	学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる
		2週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		3週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		4週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		5週	リスニング演習（ディクテーション） :	毎分100語程度で、断続的に読み上げられる基礎語彙からなる英文を聞き取り、4割程度を書き取ることができる
		6週	学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる
		7週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		8週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
後期	4thQ	9週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		10週	学習者毎に、実力に合ったリーディング教材を見つけるためのカウンセリング	担当教員の指導下で、日本語を介さずに理解できる英文の水準を見つけることができる
		11週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		12週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2以下のやさしい英文を読み、自らの読書状態を観察できる
		13週	リスニング演習（ディクテーション） :	毎分100語程度で、断続的に読み上げられる基礎語彙からなる英文を聞き取り、4割程度を書き取ることができます
		14週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2程度のやさしい英文を読み、その内容について日本語で説明できる
		15週	リーディング教材を用いた読解演習 :	YL1.2程度のやさしい英文を読み、その内容について日本語で説明できる
		16週		

#### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め 平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前3,前4,前5,前7,前8,前9,前12,前13,前14,前15,後2,後3,後4,後7,後8,後9,後11,後12,後14

#### 評価割合

	定期試験	課題	小テスト	合計
総合評価割合	50	10	40	100
基礎的能力	50	10	40	100